

市では、明星大学、日野市商工会と連携し、市内の小・中学生を対象とした「ものづくりの楽しさ応援プロジェクト」を実施しています。

このプロジェクトは、明星大学の川原准教授が中心となり3Dプリンター活用教室やロボットプログラム教室などを開催し、進路の方針が決まる15歳までに「ものづくり」の仕組みを学び、創造力のあるエンジニアの卵を育成することを目的としています。

市は無限の可能性を持った若い力を応援していきます。

問 産業振興課 (☎514-8442)

長女：たくみ

次女：りこ

三女：かりん



私たちは日野市のものづくりを紹介する「ものづくりシスターズ」です。



ロボットプログラムの教室で学んだ集大成として、第37回日本マイクロマウス大会に三沢中の生徒6人が参加しました。



小型パソコンを使ったゲームプログラム作成教室。まずはみんなで動作準備を行っています。



話題の3Dプリンターの活用教室。プリンターの仕組みのほか、造形の基となる設計の仕方を学びます。

